

科目名		住宅計画演習				
担当教員		伊與部 聖奈		実務授業の有無	○	
対象学科		建築士学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方		<p>一戸建て住宅を題材とし、設計の手法を学びます。 まずは一般論としての住宅計画の手法を整理します。 その後、実際に各自でオリジナル住宅の計画を行います。 エスキスを完成させ、住宅計画のノウハウを体得することを目的とします。</p>				
学習目標 (到達目標)		与条件から独力でエスキス、プランニングを完成させる知識定着を目標とする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		配布プリント 参考資料：図解 すまいの寸法・計画事典 第二版				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	一般的な住宅プランとは (配置計画・外構・ゾーニング・動線計画・採光・構造計画等)			標準的な住宅プランを見ながら、各室のプランニング上のコツをつかむ。そして、そのプランを一つのパターンとして覚える。確認テスト：何も見ずにプランを用紙に描く		
2	オリジナル住宅エスキス①			簡単な住宅設計課題に挑戦。与条件から、次の手順でプランニングを進めます。①建物規模の算定 ②建物の配置 ③平面計画 エスキスを完成させ提出。		
3	オリジナル住宅エスキス②			エスキス①とは別パターンの課題に挑戦しましょう。		
4	グループ添削					
5	発表・講評					
6						
7						
8						
9						
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
課題	確認テスト	発表		提出課題に加え、確認テストを実施し、その評価を加える。課題提出を課した場合は、提出の有無、提出期限の厳守、課題内容によって評価をする。日頃の学習を疎かにすることなく、授業に臨むこと。 全ての建築物を設計する上で基本となる設計手法を学ぶ授業です。設計条件の整理と考え方の流れを意識して取り組むと効果的です。		
60 %	10 %	30 %	%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		意匠設計実務 4年				